

小学校5年生 自然災害を防ぐ
第1時 さまざまな自然災害
板書・スライド用教材

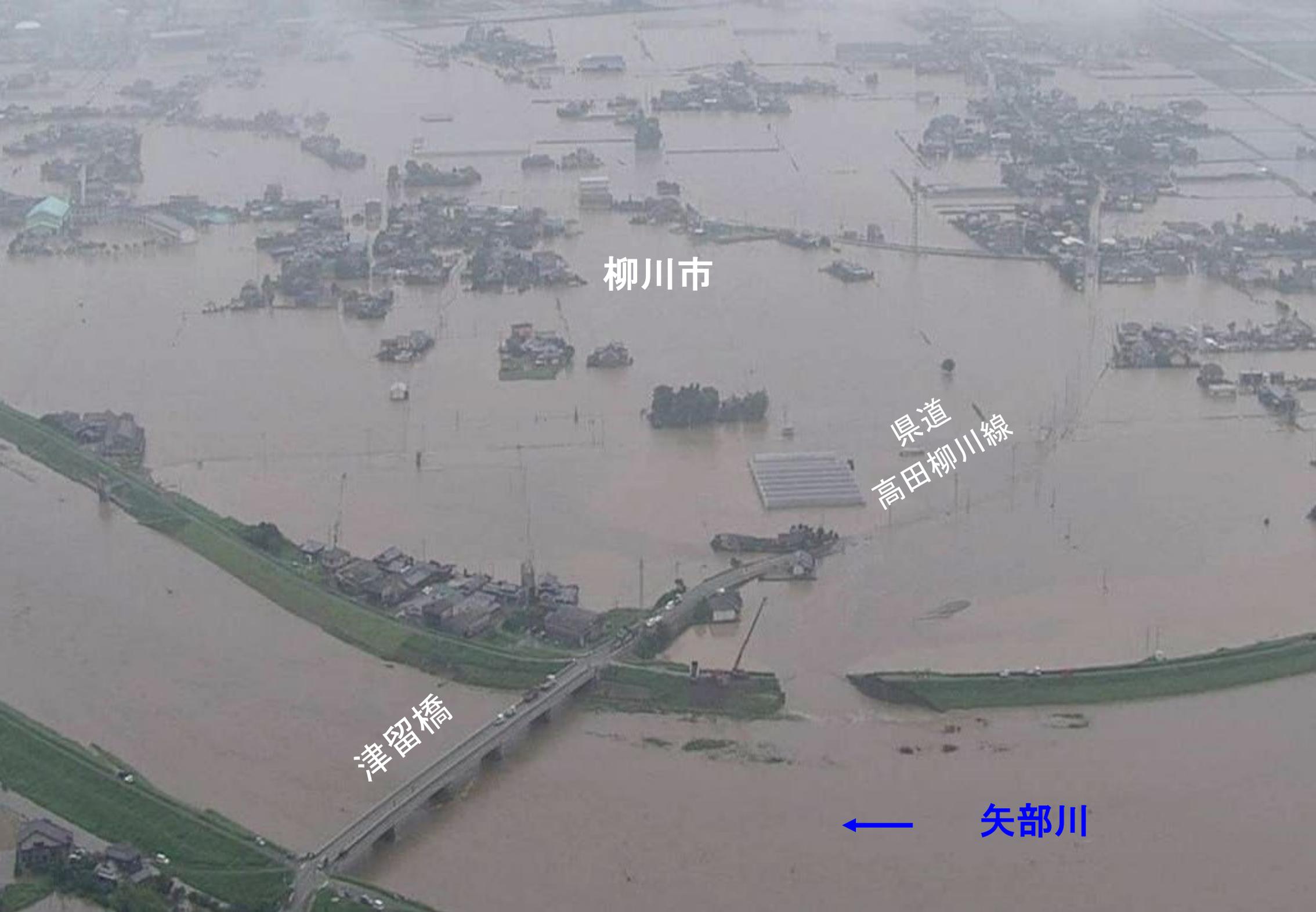


地震(兵庫県)



津波(宮城県石巻市)

出典：(一社)東北地域づくり協会



柳川市

県道
高田柳川線

津留橋



矢部川

水害(福岡県)



土砂石流(熊本県阿蘇市)

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所



噴火(宮崎県新燃岳)

出典：宮崎県・鹿児島県 霧島山（新燃岳）噴火に関する支援チーム（2011）「霧島山（新燃岳）噴火時に噴石等から身を守るために」より抜粋



台風(沖縄県宮古島市)

大雨のときの大野川の様子

ふだんの川の様子



大雨で川の水の量がふえたときの様子



水害(大分県大分市)

2005年(平成17年)9月洪水(台風14号) 大野川 川添橋付近

大雨のときの大野川の様子

ふだんの川の様子



大雨で川の水の量がふえたときの様子



水害(大分県大分市)

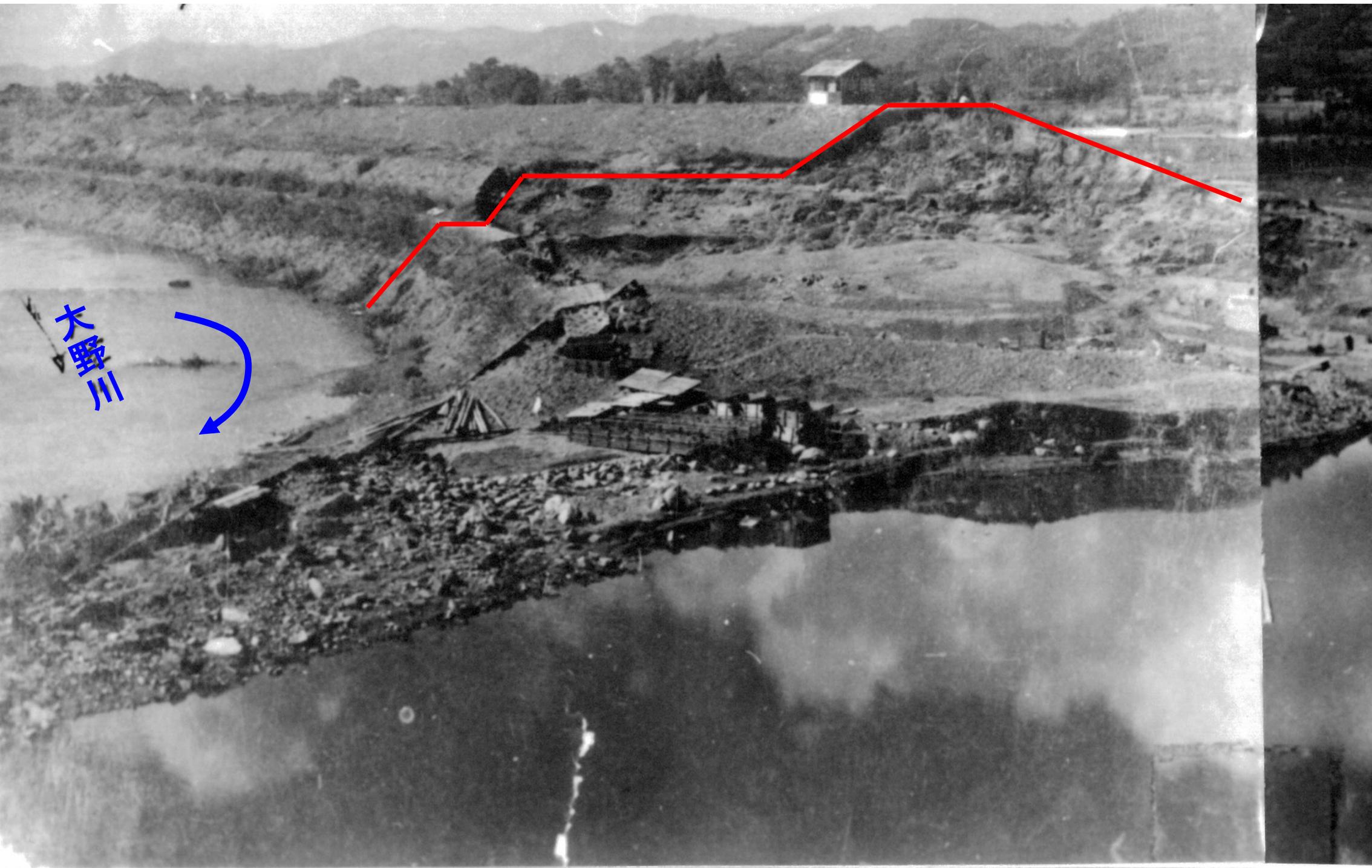
2017年(平成29年)9月洪水(台風18号) 大野川 白滝橋付近

大雨のときの乙津川の様子

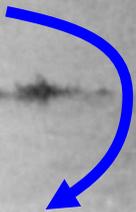
おとづ



水害(大分県大分市)
2017年(平成29年)9月洪水(台風18号) 乙津川 高田橋付近



大野川



1943年(昭和18年)9月洪水(台風26号) 大野川

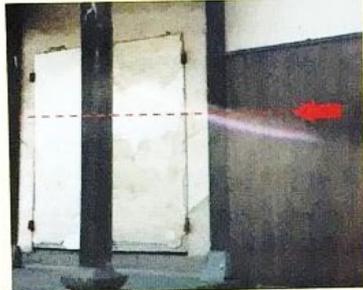
水害(大分県大分市大津留地区)



↑ **昭和18年の水位高** (現在の地面より2.2m)

おおみず
戸次の大水 (洪水)

有史以来、大水とは切っても切れない戸次地区であるが、特に昭和18年は記録に残る大惨事であった。



昭和18年(1943年)9月20日、抜き打ち的に大分県内を襲った集中豪雨は、戸次の洲鼻(現在地は「**ブキ**」あたり)の堤防をあっという間に決壊させた。大野川支流の古川に流れ込んだ大水は、みるみるうちに戸次の平地を覆いつくした。**倒壊家屋30戸、死者11名を出す大惨事**となった。

その中で、胸をなで下ろす出来事もあった。古川流入口近くに住んでいた平山伝吉氏の一家は家屋ごと流されたものの、家の梁(はり)につかまり、八幡社のイチョウの木(ご神木)に流れ着いたお陰で

妙正寺境内経蔵に残る昭和18年の戸次大水害の水位(同じ高さを現在地へ移転)

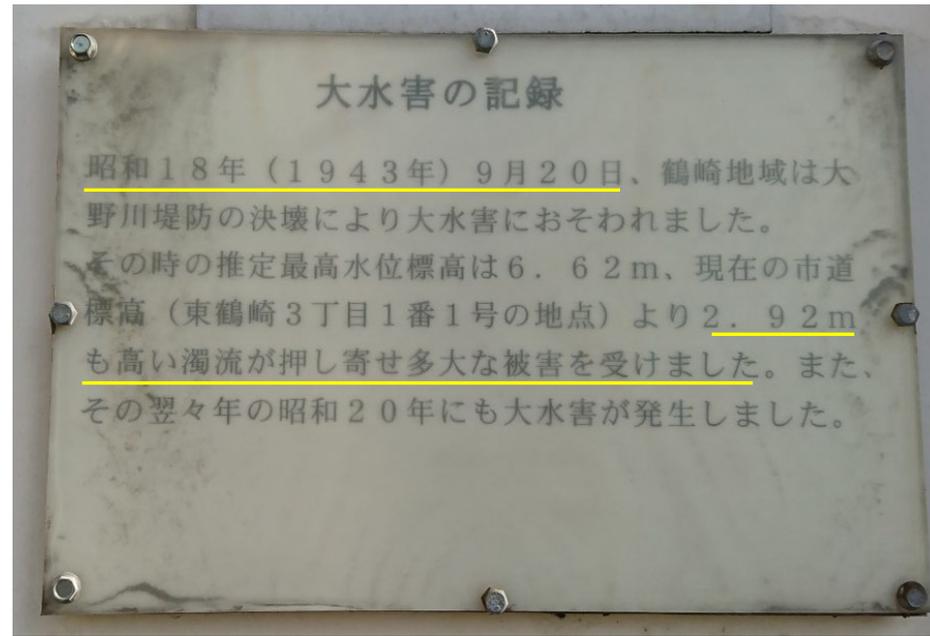
奇跡的に全員が無事だったと伝えられている。

昭和36年(1961年)には別大電車埋没という大事故を引き起こした集中豪雨が県内を急襲、戸次地区も大きな被害にあった。その後、大野川の堤防のかさ上げなど河川改修工事が進んだため、本町地区はその年以來、洪水の被害にあっていない。



戸次の大水(洪水)
 昭和18年(1943年)9月20日、大分県内を襲った集中豪雨により、大野川支流の古川に流れ込んだ大水は、みるみるうちに戸次の平地を覆いつくした。倒壊家屋30戸、死者11名を出す大惨事となった。

つるさきだいすいがいしいひょう 鶴崎大水害水位標





1990年(平成2年)7月洪水(梅雨前線) 大野川

水害(大分県大分市毛井地区)



1993年(平成5年)9月洪水(台風13号) 大野川

水害(大分県大分市大津留地区)



2005年(平成17年)9月洪水(台風14号) 大野川

水害(大分県大分市宮河内地区)

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所



2005年(平成17年)9月洪水(台風14号) 大野川

水害(大分県大分市舟本地区)



2005年(平成17年)9月洪水(台風14号) 乙津川

水害(大分県大分市岩舟地区)



大野川

国道10号

2017年(平成29年)9月洪水(台風18号) 大野川

水害(大分県大分市上戸次地区)



高速道路

2017年(平成29年)9月洪水(台風18号) 大野川

水害(大分県大分市宮河内地区)



2017年(平成29年)9月洪水(台風18号) 大野川

水害(大分県大分市毛井地区)